

大館のむがしっこ

<11>

琴姫龍神

文・河田竹治さん

琴姫龍神を祭っているお社は、水門町の桂城小学校の裏にある。その昔、この地一帯には小川や沼があり、清流ではマスやたくさんの魚が泳いでいた。そのそばには岩のほころがあった。さて話は、戊辰戦争のときのことである。

その戦争で敗れ落ちのびてきた武者たちが、この地のほころに隠れ潜んでいた。その中に琴姫という気だてのやさしい美しい姫君がいた。琴姫たちは、物音がするたび

に、追手かとおびえ、夜も昼も眠むることができなかった。

ある日、追手の気配を感じた琴姫は、もう逃げられないと悟り近くにある沼に身を投じた。すると、ほどなく沼から龍が飛び出てきて天に昇っていった。

人々は、琴姫の身をあわれんでここに神社を建てて供養した。

これが、現在残っている琴姫龍神である。また、この近くには無名の墓が、四、五基あるが、これが琴姫の家臣であったのではな

ろうかという人もいる。このお社は、人々の願いをかなえてくれるというので、信心深い人たちのお参りがたえないそうである。(話者 阿部ナツさん)

※戊辰戦争

慶応四年(一八六八年)鳥羽伏見の戦いを発端に戊辰戦争が起り、秋田地方にも波及してきた。

同年八月九日に、南部軍が、十二所、長木口に侵入し、大館地方は戦場と化した。その後、大館をめぐって秋田連合軍と南部軍の激しい戦いが続いたが、九月二十五日南部軍の降伏により、秋田連合軍の勝利となった。

今回をもちまして「大館のむがしっこ」を終わります。なお紙面の都合により一部割合させていただきました。また、第一回目から八回目までの話者は次のとおりです。

- ▼4月16日号「きつねのしゅうねん」
- ▼5月16日号「八幡ふくろの三人の神様」
- ▼9月16日号「豪傑浪岡矢出治」
- 話者 阿部モトさん
- ▼6月16日号「行者神社」
- ▼8月16日号「モチを食って大男になった男」
- 話者 沢村ミツさん
- ▼7月16日号「大関を倒した三太郎」
- 話者 阿部ナツさん
- ▼10月16日号「犬の親子、村を救う」
- ▼11月16日号「猫踊り」
- 話者 佐藤ジュンコさん



絵・田村純一さん

市役所の執務時間が変わります

市役所の執務時間が、四月一日から下記のとおり変わります。

〈平日〉午前8時30分〜午後5時
 〈土曜〉午前8時30分〜午後0時30分

市民の声

広報配布について一言

2月1日号の広報が、今日2月23日、回覧で配布されてきました。この中で市職員採用試験を読みましたら、申し込み期限が2月10日とのことでした。もしも、この試験を受けたいと思っていた方があったとすれば当然間に合わないことになります。もっと早い配布回覧をお願いしたいものです。(一市民)

〈答・総務課〉広報の配付方法については、その発行日(毎月1日と16日)から3日以内に、市から行政協力員に届け、それから行政協力員が各家庭に配布することを原則にしていますが、3週間も遅くれば配布されたということに申し訳れないと思います。

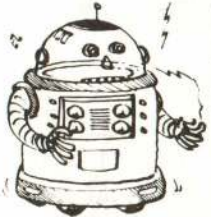
これまでも何回か同じようなことがあります。そのつど行政協力員の方に協力方をお願いしてきたところですが、今号からは発行日の当日までに行政協力員へ届くよう努めるとともに皆さんのご家庭にも速やかに配布するように努力していきたいと思っております。

また、広報の掲載内容については少なくとも7~10日間位の余裕を見て掲載しています。

会員募集

桂城児童センター 発明クラブ

キミモ
ヤツテミナイカ



桂城児童センターでは、スポーツクラブや少年少女発明クラブの会員を募集しています。

〈少年少女発明クラブ〉
 内容・子供たちの科学的な発想を育成します。
 対象・小学3年生から中学2年生80名
 日時・毎月第2・4土曜日 14時〜16時
 ・毎月第2・4日曜日 9時30分〜11時30分
 参加費・傷害保険料五百円
 申込・4月15日まで学校を通じて桂城児童センターか教委社会教育課へ。

桂城児童センター

問合せ・桂城児童センター
 49-4708

参加費・傷害保険料など
 申込・4月8日(日)まで桂城児童センターへ

〈スポーツクラブ〉
 幼児スポーツクラブ
 (3、4歳児と親25組)
 毎週水曜日10時〜11時30分
 園児スポーツクラブ
 (5歳児と親25組)
 毎週水曜日14時〜15時30分
 小学スポーツクラブ
 (小学1年〜3年生35名)
 毎週土曜日14時〜15時30分
 内容・体の弱い子、運動がらみの子、太りすぎの子、友達のない子などを対象に運動や遊びを通して体を鍛え、友達づくりをします。